

## 地域おこし協力隊員が卒業

令和5年（2023年）4月に地域おこし協力隊として着任した井上和哉さん、尾形怜映さんが、令和8年（2026年）3月末で3年間の任期を無事に終えました。卒業式では退任の辞令を受け取った後、3年間の活動を報告しました。

お二人とも引き続き有田川町に住み、今後はみかん・山椒農家として独立・就農します。これからもよろしくお祈りします。

### 井上和哉さんからメッセージ

農業未経験でのスタートでしたが、地域の温かいご支援の下、この度みかん農家として独立就農することができました。研修期間中、実際にやってみると思うようにできず、先輩農家の皆さまにご指導を賜りました。多岐にわたり支えていただきありがとうございます。

現在は倉庫の確保が直近の課題となっております。これまでのご縁と経験を大切に、何事にも前向きに努力を惜しまず、今後は農業を通じて有田川町に貢献していきたいと考えております。

今後とも温かく見守っていただけますと幸いです。本当にありがとうございます。

### 尾形怜映さんからメッセージ

地域おこし協力隊として3年前に大阪から移住してきました。目標はみかんや山椒を中心に農業に携わり、有田川町で営農していくことでした。着任した当初から困難の連続でした。しかし、大雨災害により家が浸水した際は、途方に暮れる間もないくらいすぐさま地域の方々に助けていただき、人の温かさがこんなに励みになるのかと深く感じました。先輩農家さんには、栽培方法を手取り足取り教えていただいたり、卒業後の耕作地の獲得に向けたたくさん協力していただいたりしました。

この地に来てから、本当に全てを通じて地域の方々の助けがあったからこそ、ここまでやってこれたと感じています。この紙面をお借りして感謝の気持ちを伝えたいと思います。本当にありがとうございます。また、頂いたご恩を皆さんに還元できるようこれから頑張っていきたいと思っております。



写真(左から)＝坂頭町長、尾形怜映さん、井上和哉さん、井上副町長



3年間の活動報告や感想、今後の抱負について話す様子

## 緊急地震速報の訓練放送を実施します

●日時／6月17日（水）10:00～

気象庁から配信される緊急地震速報を全国瞬時警報システム（Jアラート）を介し、自動で住民へ伝達する訓練を全国一斉に実施します。防災行政無線放送などの情報配信を実施しますが、訓練ですので実際の情報と取り違えないようにご注意ください。



### 身を守る基本行動

- ①姿勢を低くする
- ②体や頭を守る
- ③揺れが収まるまで動かない